

議 事 録

会議の名称	第3回長浜市都市計画マスタープラン改定委員会		
開催日時	平成28年4月12日(火)10時00分～12時00分		
委員 ■出席 □欠席	<p>■①及川 清昭 (立命館大学理工学部 建築都市デザイン学科 教授)</p> <p>■④轟 慎一 (滋賀県立大学環境科学部環境 建築デザイン学科 准教授)</p> <p>■⑦鹿城 律人 (長浜北商工会 副会長)</p> <p>■⑩塚田 益司 (長浜商工会議所 副会頭)</p> <p>□⑬冬木 克彦 (公社)滋賀県宅地建物取引業 協会 副会長)</p>	<p>■②小浦 久子 (神戸芸術工科大学芸術工学部 環境デザイン学科 教授)</p> <p>■⑤饗場 善秀 (東浅井商工会 副会長)</p> <p>■⑧高橋 賢一 (レーク伊吹農業協同組合 代表理事理事長)</p> <p>■⑪西邑 茂 (びわ商工会 副会長)</p> <p>■⑭速水 茂喜※ (長浜土木事務所 次長兼管理調整課長)</p>	<p>■③土山 希美枝 (龍谷大学 政策学部政策学科 教授)</p> <p>□⑥今村 潤 (長浜青年会議所 直前理事長)</p> <p>■⑨田邊 太美雄 (社会福祉法人長浜市社会福祉 協議会 副会長)</p> <p>■⑫橋本 治太郎 (北びわこ農業協同組合 代表理事理事長)</p> <p>■⑮川村 美津子 (NPO法人 集 理事長)</p>
事務局	<p>長浜市：今井都市建設部長、中川次長兼都市計画課長 (都市計画課) 山口副参事、山口主幹、二宮主査</p> <p>玉野総合コンサルタント(株)：西尾、永田、都木</p>		
会議の内容	<p>1 あいさつ 今井都市建設部長</p> <p>2 議事 (1) 長浜市都市計画マスタープラン素案(案)について 資料に基づいて説明 (2) 長浜市の目指す都市像(将来像)について 資料に基づいて説明</p> <p>3 その他 5月に市民説明会、6月にパブリックコメントを予定。第4回改定委員会は、平成28年7月頃を予定する(詳細の日程については後日調整)</p>		
質疑・応答等	<p>(1) <u>長浜市都市計画マスタープラン素案(案)について</u></p> <p>委員 第4部の「都市計画マスタープランの実現に向けて」に市民意見を反映させる旨の記載があるが、具体的にどのように展開していくのか。事業展開させていくための実施計画があるのか。</p> <p>事務局 上位計画である都市計画マスタープラン(以下、「都市マス」という。)に基づいて、下位の個別計画が策定され、具体を実現していくこととなる。また、第4部に記載している市民が提案できるまちづくりの仕組みとしては、都市計画法の地区計画や、景観法の景観重点地域等の制度がある。</p> <p>委員 下位計画の名称や展開のされ方がわかると良いのではないかな。</p> <p>事務局 全ての個別計画を列記することはスペースの都合上、難しい。素案(案)では、文中</p>		

	<p>の各所で適宜、主な個別計画を記載している。</p>
委員	<p>P1の図に地域ごとの実行計画の一覧があると良いというご指摘かと思う。</p>
委員長	<p>資料編として関係計画を別にまとめてはどうか。</p>
事務局	<p>了解した。どのように掲載するかは事務局にお任せいただきたい。</p>
委員	<p>市民意見交換会の意見対応整理は大切である。これを公表していくことが地域主体のまちづくりの第一歩だと考える。</p> <p>主要な部分だけでも、地図上で新旧比較ができる資料がほしい。</p> <p>進捗については、都市マスで書かれたことがどういう計画で、どのような事業につながっていったのか、どう具体化したのか整理できる仕組みが必要だと考えるので、会議ではそれがわかる資料提示をしていただけるとありがたい。</p>
委員長	<p>意見対応表については、資料編に入れてはどうか。</p>
事務局	<p>了解した。また、新旧対応の地図は、各委員に後日送付する。下位のどの計画においてどのような事業がどこまで進んだかを全て都市マスで網羅することは難しいと考えており、前回から今回の改定までに主な事業として進捗したことを都市マスで掲載するというのではどうか。</p>
委員	<p>今回は、時間の都合もあることから、全ての事業を網羅した資料を出すといったことまで求めているわけではない。あくまで意見まで。</p>
委員長	<p>先ほどの関係計画のまとめとあわせて取組成果を、資料編で示せると良いのではないか。掲載の仕方等は事務局に任せる。</p>
委員	<p>方針と具体施策の記述が混在しているように見受けられる。そのため、長期的なビジョンとして掲げているものとそれを前提に短期での取組として掲げているものの区別がつけにくい。ナンバリング等、レイアウト上の工夫をお願いしたい。</p> <p>集約型多核都市構造を目指しながら、現状は集約拠点周辺が農振農用地になっているなどのミスマッチに対応していくのは難しいことだと感じた。</p> <p>域内公共交通をどうしていくかについては、例えば地域別構想を貫くような目次だてをして書くと良いのではないか。</p>
事務局	<p>表記については、市民の方にもわかりやすいよう、施策レベル、方向性レベルで区分けできるように内容を整理したい。</p>
委員	<p>デマンドバスなどに関しても、何を検討し、どうしていきたいかなどが具体的に書かれていると良い。</p>
事務局	<p>交通体系に関しては、旧行政界を基本としたものであり、一体の都市として抜本的な見直しが必要になっている。このため、地域住民の理解を得ながらこれから具体的見直しを進めたいと考えており、現時点で都市マスへの具体的な書き込みは難しい。これからの交通体系としては、鉄道を中心とした縦軸にバス路線をうまく組み合わせることを考えている。</p>
委員	<p>今回の都市マス改定の大きな目的のひとつは、今後都市計画区域をどのように考えていくかということである。その際、どういう地域のまとまりを考えていくかが重要となり、まとまりを考える上で、地域別構想は、全体構想の方針や土地利用の現状と一定の整合を持って書かれる必要がある。今回、特にびわ・虎姫・湖北地域圏のまとまりを説明することが重要であり、南の都市部との違いが分かるように都市マスに書いていく必要がある。素案は一見そのようになっているが、工業用地の記述につ</p>

	<p>いて、びわ地域の工業系土地利用について記載がないことに問題があると感じた。びわ地域などの工業用地の特性について記述を加え、都市部における工業地とその北側の工業用地のまとまりが別であることがわかるような記述をするべきではないか。また、びわ・虎姫・湖北地域圏と木之本・高月地域圏の連続性がわかるようにし、田園居住ゾーンとしての核を構成する土地利用を戦略的な方針として示していくことが重要である。</p> <p>特定用途制限地域について、地域圏ごとに具体的なことが並べて書いてあるが、それぞれの違いが何なのか、戦略的に書くことが重要。</p> <p>それによって、将来都市構造図(p.22)がより意図の伝わる良いものになる。</p>
委員長	地域別まちづくり構想の冒頭部分で、基本的な戦略を追記してはどうか。また、その戦略が地域圏ごとの構想にうまく結びつくように考えると良い。
委員	アクションプラン、重点的な取組についても都市マスに書き込むのか。
事務局	重点施策としては、素案 P21 に掲げている。
委員	この内容では、施策レベルとはいえないのではないか。
事務局	現行都市マスのように 2～3 の目玉があるというよりも、各目標に則して重点的に取り組む方向性として記載している。「施策」という言葉が適当であるかの見直しは検討する。
委員長	現行の都市マスでは、重点的にこれをやるという書きぶりであったが、今回の都市マスでは、拡散的に広くこういったことをやろうという書きぶりになっている。これが改定における大きな違いとなっている。
委員	素案 P21 の各項目について、「～計画を策定予定」、「～年度までこういった状況まで進める」などの表現となっていれば、具体的な施策に見える書き方になるのではないか。
事務局	項目によって書けるもの(詳細が決まっている項目)と書きづらいもの(詳細が未定の項目)がある。
委員	施策として具体性が欠けるような印象を受けるので、施策、事業が一定見えるような内容としたほうが良い。詳細が未定のものについても「これから検討します。」と書いても良いと思う。
事務局	了解した。書き方については事務局で少し工夫する。
委員	住民としては地域区分に少し違和感がある。どうしてこの区分になったのかという思いになる。地域区分が大きくなると、これから地域がどうなるのか、学校が統合されてしまうのではないかという不安もある。
委員	地域区分として、土地利用をベースにしている部分と、生活圏をベースにしている部分が混在していると前回から意見している。問題はこの地域圏を基に何をやっていくかであり、これを明示する必要がある。そういった点でも、先ほどの地域別構想における戦略というものが大事になってくる。
事務局	地域別構想における戦略とあわせて、なぜ、このような地域のまとまりとしたのかという理由を整理したい。
委員長	地域区分をどう分けるのかは、絶対的な方法はない。地域区分について筋道のたつ説明ができれば良い。
委員	課題抽出で経済の部分が弱まっているように感じる。地域経済という観点で、どうい

	<p>う点を都市マスで考えられているのか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>総合計画や人口ビジョンなどを踏まえた上で、既存の工業地の基盤強化や田村駅周辺のバイオ産業振興に加えて、人口減少が進む北部地域の振興策としての小谷城 SIC 周辺の新しい農林業ビジネスや農と森のローカルプロジェクトなどを市として考えている。</p>
委員長	<p>総合計画については、19 ページに策定中であることが記載されているが、いつ策定される予定なのか。</p>
事務局	<p>今年の 9 月に策定される予定と聞いている。都市マスにおいては、素案から案にしていく段階で整合を図りたい。</p>
委員	<p>都市づくりの理念では経済活性化を掲げているが、具体的な施策が書かれていないため、経済をあまり重視していないように受け取れる。経済をもう少し重要視して施策内容を盛り込んでいくべきだと考える。</p>
	<p>(2) <u>長浜市の目指す都市像（将来像）</u>について</p>
委員	<p>都市マスと総合計画でそれぞれ将来像を設定しているが、違いはあるのか。</p>
委員長	<p>明確に決まっていることではないが、他の都市でもこれはだいたい違っている。</p>
事務局	<p>委員長のお言葉通りである。ニュアンスとしては、総合計画の将来像では、市を抽象的にイメージ付ける言葉が、都市マスの将来像は、もう少し具体的に都市整備の方針を示す言葉が使われていると考えている。ただ、総合計画とまったく同じであったとしても悪くはないとも考える。</p>
委員	<p>総合計画と都市マスにおける将来像の位置付けを明確化した上で、今回の議論を進めていく方が良いのではないか。</p>
事務局	<p>都市計画法上では都市マスの内容は総合計画に則する必要があるが、将来像においてまで則さなくても良いと考える。よって、総合計画をそれほど気にしていただく必要はなく、都市整備の方針を具体的にイメージできる言葉として用いたいと考える。</p>
委員	<p>総合計画は、教育福祉など目に見えない部分を含む総合的な目標であるが、都市マスでは目に見える、感じることができるような空間やまちのあり方に関して目標を掲げるということで整理するということで理解して良いか。</p>
事務局	<p>その通りである。</p>
委員長	<p>豊かな自然と歴史文化というのは長浜の特徴であり、盛り込んだ方が良いのではないか。</p>
委員	<p>現行の将来像や現段階の改定案には自然、歴史文化が入っていないが、何か意図があるのか。</p>
事務局	<p>特に意図しているところではない。現行の将来像に都市づくりの理念を反映したものが現行の改定案となっている。資料 10 に示す新たな案には、意見交換を通して、琵琶湖をはじめとする自然や歴史文化のイメージが強いことがわかったため、水や緑などのキーワードを用いている。</p>
委員	<p>資料 10 の案③はキャッチーであり、方言を使っている点で印象に残ると思うが、総合戦略に向いているかもしれない。自然、歴史文化を表す方言があればより良いと思われる。</p>

委員	奥琵琶湖や山々を想起させるアオの文字があると良いのではないかと。また、市民が繋がっていくようなイメージの言葉もあると良いのではないかと。将来像は、市民が見てわかるものという解釈で考えるのか。
事務局	まずは、市民がみてわかりやすいことを重視したい。
委員	水、緑、田園、歴史は長浜の資源であり、これに未来に向けて新しい営みをつくっていくイメージを加えた目標としたい。安定的に人口増加・維持してきた滋賀県、長浜市だからこそ、安定飛行的に生き続けられるような未来のための新しい営みの可能性が想起されると良い。
委員長	本日だけでは決定できないであろうことから、また次回に引き続き検討したい。
<u>3 その他（次回の予定及び質疑）</u>	
事務局	5月頃に市民説明会を行い、ご意見をいただく予定。今回の意見にこの市民意見を加えて、修正を加えた案で、再度委員の皆様のご確認をいただきたい。ご確認いただいたものを素案として、6月ごろにパブリックコメントの実施を予定している。また、次回委員会は7月頃を予定している。
委員	都市マスと同位（兄弟）の計画には、どのようなものがあるか。
事務局	正確な同位計画という意味ではないかもしれないが、市の最上位計画である総合計画の下に、都市マスがあり、福祉におけるゴールドプラン、教育における教育振興基本計画といった分野ごとの計画があり、同位計画に近いと考える。また、市以外のものでは、県が策定する都市計画区域マスタープランが兄弟というイメージに近いかもしれない。
委員	高齢化について気になるが、都市マスで考えるのか、その他の計画で考えるのか位置付けがよくわからない。
事務局	高齢化社会に対応して何をしていくのかは都市マスの守備範囲でないと思うが、都市づくりを進めるにあたっての前提条件として、市民の年齢構成は考える必要がある。
以上	